

# みんなげんき

令和5年11月29日

## インフルエンザ すこしおさまりました…

11月なかばころから、インフルエンザが峰山小にも入ってきたと思っただけで、一気に学校全体に広がり、先週は蔓延防止のために学校閉鎖を実施しました。

(11/29までにインフルエンザにかかった人=り患者 32人)

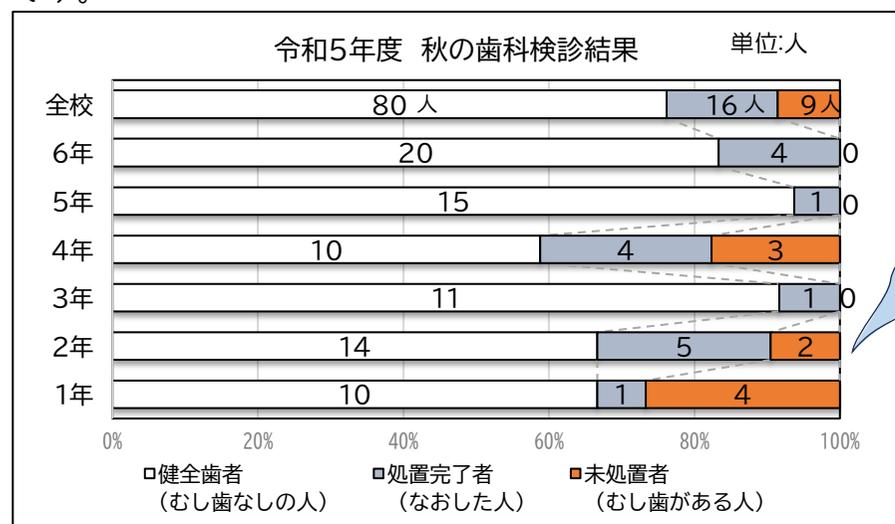
みなさんの協力もあり、今週に入ってから、欠席者もインフルエンザり患者も減っています。インフルエンザの流行シーズンは、まだまだ続きます。これからも、手洗い・うがい・かん気を心がけましょう。



— 秋の歯科検診の結果を返します —

## むし歯なし、いい歯の人ふえている！

峰山小児童の歯の状態は、年々“むし歯なし”（すべての歯が健全）の人がふえていて、秋の歯科検診でも、全校で80人（76.2%）が“むし歯なし”でした。さらに今回の検診では、春にくらべてむし歯がある人が少なくなっていました。（春の検診17人→秋の検診9人）全体的にとっても良い結果です。



低学年の人へ  
むしばのほとんどが、こどもの歯のむし歯です。ほうっておかないで、しっかりなおしましょう！

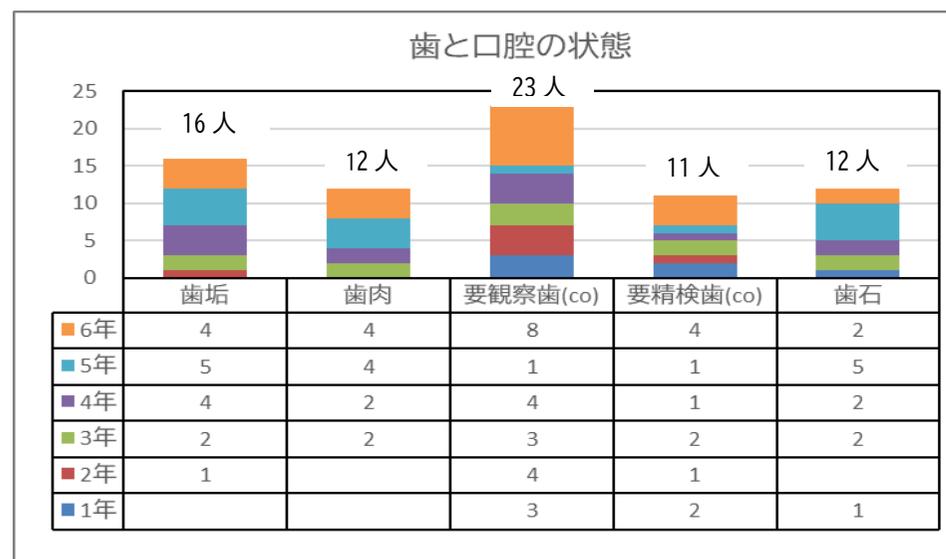


でも、気をつけて！むし歯はなくても

## むし歯にないかけの歯 = 『C0』がある



5・6年生をみると、むし歯なしの人が0人でとても良い結果ですが、安心してはいけません。むし歯なしでも『C0』（=要観察歯：ほうっておくとむし歯になってしまうかもしれない歯）のある人が多くいます。さらに、『C0 要精検歯』（むし歯かもしれない歯）がある人もいます。



## 歯や歯肉を守る歯のみがき方を身につけよう

高学年を中心に、歯垢がついている人が多くいます。歯垢がついたままだと、歯肉の状態が悪く（赤くプヨプヨしてくる）なったり、歯石（石のように固くなる）になってしまふことがあります。このような状態がつづくとも、健康な永久歯をずっと保ちつづけることができません。歯と歯肉の健康を守るためには、毎日のていねいな歯みがきが大切です。

11月30日(木)3校時 4・5・6年 歯磨き巡回指導

— 歯と歯肉を守るために大切なことを学ぶ —

持ち物：歯ブラシ・コップ・タオル

